

今日も「ー」あがり

第48話

馬が喜ぶ馬場を仕上げよ！ の巻

皆さん、こんにちは！ 胃もたれ
 気味で30回以上嘔まないと飲み込め
 ない体になってしまいましたロボス
 トス高垣でございます。

さて、弊社ロボストスはこの11月
 でついに創業10年目に突入しまし
 た。社内を見渡すと、20代の女性社
 員2人がメタルソーで丸鋼を切断
 し、ベルトサンダーで六角鋼を削っ
 ています。そう、生産管理を担当す
 る彼女たちはオフィス業務をするだ
 けでなく、ボール盤で鋼板に穴を開
 け、デイスクグラインダで溶接を剥
 がし、2トトラックで重量物を運搬
 します。とっても遅いでしょ

う？ 火花や粉塵をものともせ
 ずに取り組んでくれた結果、彼
 女たちにとって、当たり前前の技
 術になりました。1年後に10
 周年を迎える頃には、ロボスト
 スはきつともっと素晴らしい仕
 事ができるようになっているは
 ずーと、彼女たちの姿を頼もし
 く思いながら、この原稿を書い



写真1：使い古され摩耗し歪んだハロー、
 というかもはや単なるフレーム

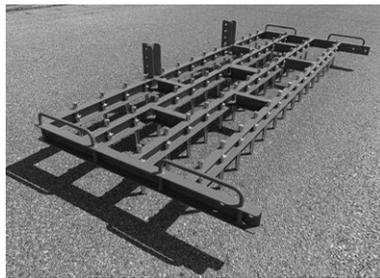


写真2：学生のためにフルオーダーメイ
 ドで仕上げた馬場整地ハロー。交換可
 かつカスタマイズ可能に。運びやすいよ
 うに持ち手をつけ、土の状態に合わせた
 調整機能も加えた



写真3：トラクタが走り出した瞬間に、良
 い結果が得られるだろうと直感した



写真4：適度にほぐされてキレイに均さ
 れた馬場。きっと馬たちも喜んでくれる
 だろう！

ています。というところで、先月の鶏
 に続く動物ネタで、馬に関する案件
 をご紹介しましょう♪

学生のための最適解

東京農工大学馬術部から「馬場整
 地用のハローを作ってもらえない
 か。業者に相談したところ、高額過
 ぎて困っている」と相談を受けまし
 た。連絡をくれたのは、濫澤栄・名
 誉教授（元農業機械学会会長）が5
 年前に僕を講師に招いてくださった
 時の学生（馬術部OB・現クボタ社
 員）でした。現場を訪ねると、刃が

摩耗しきつた歪んだハローが使われ
 ていました。馬場の表面はキレイに
 なっても土は硬くなる一方で、日に
 日に馬の足への負担が大きくなる状
 況でした。馬場は表層10cmをほぐし
 ながら均す必要があります。「シン
 プルで大学生が扱いやすく、何十年
 も使い続けられる」高品質なハロー
 を低コストで……。その最適解を探
 するために、まず乗馬クラブを10軒以
 上回り、ハローの一般的な品質を確
 認しました。さらに船橋競馬場でプ
 ロの整地作業を教わり、北海道日高
 地方のサラブレッド生産牧場で使わ



高垣達郎 (たかがき・たつろう)
 1984年アメリカ生まれ、東京都大
 田区の町工場街で育つ。2011年に
 ㈱ロボストスを創業し、農林水産業
 機械のワンオフ対応を軸に、独自
 のサービスを構築。A-1グランプリ
 2011グランプリを受賞。群馬県を
 拠点に、機械メーカー・ディーラー・
 農協・農業生産法人など、全国的に
 取引を拡大している。㈱ロボストス
 代表取締役社長。

れているツースハローの中古まで手
 に入れました。この時点で完全に赤
 字ですが(笑)、納得できるまで情報
 を掴まないと良いものを作れないの
 で、どうにも体が止まりません！

前提は、カスタマイズ可能で消耗
 部品は交換可能であること。チャン
 ネル鋼でフレームを組み、丸鋼を狙
 いどおりの寸法で均等にずらして配
 置し、チェーンで引っ張るシンブル
 な構造で、ババツと形にして完成！
 実際に馬場で使用してみるとイ
 メージどおりにキレイに土が動いて
 くれました。「私たちにピッタリの
 ものを作ってくれて感動して言葉が
 出ません。ロボストスに頼んで本当
 に良かった」と馬術部のコーチ&学
 生と笑顔でハイタッチすることがで
 きました。来月も社員全員で技術を
 磨き、良い仕事ができる社内環境を
 育ててまいります。ということ、
 今月も一丁あがり〜♪♪♪